

令和 7 年 度

事 業 計 画 書

令和 7 年 4 月 1 日 から
令和 8 年 3 月 3 1 日 まで

一般財団法人 明石市産業振興財団

令和7年度 事業計画書

I 基本方針

昨年、日本では能登半島地震が起き、夏の猛暑や奥能登豪雨災害がありました。また歴史的な円安や相次ぐ物価上昇が続いています。世界ではコロナ後の需要回復などがあるもののロシアによるウクライナ侵攻の長期化に加え中東情勢の悪化などで地政学的リスクが拡大しました。

明石市産業振興財団では、不透明で混迷している経済状況下でも堅実に経営を行う事業所や起業を考える方の支援となるよう、地域の産業支援機関や金融機関と連携を図り、下記事業を実施します。また令和6年度から構築を始めました、明石市と連携したオンラインビジネスサイト「AKASHI Business Key-linkage」を運営します。その他、国や県の施策や経済対策事業や情報、財団の事業や他の支援機関からの情報もSNS等により提供します。

(1) 起業・創業の支援

明石の地域経済の担い手を創出するため、明石商工会議所など関係機関と共同し、起業・創業の機運醸成を促すセミナー等を開催します。

特定創業支援事業として新規事業の事業計画作成や資金計画等を支援する起業ステップアップ講座や起業家による体験談トークライブ等も開催し、円滑なスタート準備を支援します。また、起業後間もない方を対象に、経営上の問題解決や参加者同士の交流の場としてワークショップを開催します。

(2) 販路開拓・売上拡大の支援

効果的な集客活動を行うためのSNS広告セミナー、リストマーケティングの考え方や実施方法を学ぶ講座の開催、継続してAKASHI 伴走型クラウドファンディング・プロジェクト事業で地域経済への波及性の高い実現可能なプロジェクトの挑戦を支援します。またオンラインビジネスサイト「AKASHI Business Key-linkage」の運営を開始します。

(3) 人材確保・定着の支援

業務効率化と働きやすい職場づくりを実現するためのDXセミナーや最新の採用手法と定着・活躍のノウハウを学ぶセミナーを開催し、人材の確保や定着を支援します。

Ⅱ 事業計画

1 起業・創業の支援

(1) 全市的な創業支援ネットワーク

創業については、明石市が策定した「創業支援等事業計画」に財団の事業が位置づけられたことから、引き続き明石市、明石商工会議所、日本政策金融公庫、ウィズあかし等と連携して起業家の発掘・機運醸成などに取り組みます。

さらに上記計画の更新において、当財団事業の一部が特定創業支援等事業として認定されたことから、より一層の支援充実を図ります。

(2) 起業ステップアップ講座 ※特定創業支援等事業（令和7年度～）

起業準備やビジネスプラン作成等、起業に必要な知識を学ぶ講座を開催し新たなビジネスの円滑なスタートを支援します。希望者には事業計画作成等について個別相談を実施します。

時 期	令和7年5～8月（4回）
場 所	明石商工会議所会議室等またはオンライン会議室 Zoom
内 容	○起業準備 ○経営、財務、人材育成、販路開拓等の知識 ○起業創業についての個別相談 ほか
定 員	12名

(3) 創業機運醸成事業（旧 起業応援セミナー）

明石市内の創業支援機関と共同して、市内で起業を目指す個人等を対象に、創業の普及啓発や機運醸成を図るセミナー等を開催し、起業家の効果的な発掘と支援を行います。

時 期	令和7年7月頃
場 所	明石商工会議所会議室等
主 催	明石市産業振興財団、明石商工会議所、日本政策金融公庫
内 容	○講演や起業家によるパネルディスカッション等 ○県立・市立図書館による関連図書紹介資料の配布 ほか
定 員	30名

(4) 起業家トークライブ

起業家の体験談、専門家等によるセミナー、質問コーナー等で起業の知識を得るとともに、交流の場を提供します。

時 期	年度内 2 回程度
場 所	明石商工会議所会議室等またはオンライン会議室 Zoom
内 容	○起業家体験談 ○専門家等によるセミナー、質問コーナー
定 員	各 30 名

(5) 起業者のための課題解決ワークショップ

起業後間もない方等のフォローを目的として、課題解決のヒントを得るためのワーク、起業家同士の交流の場を提供します。

時 期	令和 8 年 1 月頃
場 所	明石商工会議所会議室またはオンライン会議室 Zoom
内 容	○起業した方のためのセミナー ○課題解決のためのワーク ほか
定 員	12 名

2 販路開拓・売上拡大の支援

(1) 成功へ導く SNS 広告セミナー 少ない予算で最大の効果を引き出す秘訣

Facebook や Instagram を中心に低コストで効果的な広告運用を行うためのターゲティング設定や広告クリエイティブの作り方等を学ぶセミナーを開催し、集客活動を支援します。

時 期	令和 7 年 8～9 月頃
場 所	明石商工会議所会議室等またはオンライン会議室 Zoom
内 容	○SNS 広告の基本とは ○ターゲティング設定のコツ ○低予算で魅力を伝える広告クリエイティブの作り方 ほか
定 員	30 名

(2) リストマーケティング戦略講座

見込み客との信頼関係を構築するリストマーケティングについて、その考え方、ステップメールの実施方法等を学ぶセミナーを開催し、より効果的な集客活動を支援します。

時 期	令和7年9～10月頃
場 所	明石商工会議所会議室等またはオンライン会議室 Zoom
内 容	○初心者でもわかるリストマーケティングの全体像 ○リストマーケティングの実施方法 ○リストマーケティングツールの活用方法 ほか
定 員	30名

(3) AKASHI 伴走型クラウドファンディング・プロジェクト事業（継続）

クラウドファンディングを行いたいと思う明石市内に事業拠点のある方や市内で起業を予定している方で、実現可能な計画で地域経済への波及性が高い事業計画を選定し、伴走型でクラウドファンディングが成功するよう支援を行います。

時 期	相談会（セミナー）は年度内2回、伴走型支援は通年
場 所	相談会（セミナー）明石商工会議所会議室等またはオンライン会議室 Zoom 伴走型支援 明石商工会議所会議室、チャットワークなど
内 容	相談会（セミナー）クラウドファンディングに係る内容 伴走型支援 中小企業診断士等による個別相談
定 員	相談会（セミナー） 30名、支援選定 3～5社

(4) オンラインビジネスサイト運営事業の開始

市内の産業の活性化を図っていくために、新たなオンラインビジネスサイトを構築し、WEB上の登録者同士のオンライン交流により、新たなビジネスチャンスの創出を支援します。令和7年度からサイト運営を開始します。

時 期	通 年
場 所	サイト名「AKASHI Business Key-linkage」
内 容	オンラインビジネスサイト「AKASHI Business Key-linkage」の運用 ビジネスに係る各種セミナー・支援情報等の発信 サイトの効果的な活用についてのセミナーやイベント開催等

3 人材確保・定着の支援

- (1) DXセミナー なんとすごい人工知能の使い方！
生産性向上のための5つの戦略とオススメツール5選

業務効率化と人材が定着する働きやすい職場づくりを実現するための、最新のA I ツールの効果的な活用方法を学びます。

時 期 令和7年7月頃
場 所 明石商工会議所会議室等またはオンライン会議室 Zoom
内 容 ○最新A I 活用の動向と効果
○生産性向上のための5つの戦略
○A I ツール活用事例5選 ほか
定 員 20名

- (2) 人材採用セミナー
低予算でも有名企業に勝てるZ世代の採用/定着ノウハウ (2回)

知名度が低く予算に限りがある地方の中小企業でも勝てる、具体的で最新の採用手法と定着・活躍ノウハウを学びます。

時 期 令和7年11月頃
場 所 明石商工会議所会議室等またはオンライン会議室 Zoom
内 容 【第1回】
○社名検索されない企業の採用戦略
○ナビサイト頼みの採用活動から卒業 ほか
【第2回】
○惹きつける面接
○定着サポート/オンボーディング ほか
定 員 30名

4 専門家による経営サポートの充実

(1) 専門家による個別相談

起業に関する相談やビジネスプラン作成、補助金・助成金の申請、その他経営に関するあらゆる課題に中小企業診断士や税理士等の専門家が応じ、支援を行います。オンライン相談も実施します。

対 象	市内等で起業を目指す個人、市内等の事業所
専 門 家	当財団に登録の中小企業診断士、税理士等
利用時間	1回2時間まで（無料）

(2) 大学・産業支援機関・地域金融機関とのネットワークによる支援

明石工業高等専門学校、兵庫県立大学、神戸学院大学や産業支援機関、地域金融機関と連携し、事業者のニーズに応じた相談・助言や情報提供を行います。

5 情報発信の強化

財団の実施事業をはじめ、国・県・市の支援制度や産業支援機関等が実施するセミナーや経営に役立つ情報をホームページやFacebook、公式LINEを通じて発信します。

6 受託事業

明石市が実施する下記の事業を受託します。

商業団体補助事業

- ・明石市まち賑わい創出事業補助業務
- ・明石市商業団体共同事業補助業務
- ・明石市街路灯電気料補助業務
- ・明石市先進事例視察等調査研究補助業務

7 個人商店等緊急支援金事業 (令和2年度～)

明石市の施策で、新型コロナウイルス感染拡大を受け、休業を余儀なくされる等の理由により、事業の継続が困難になった事業者を緊急的に支援するため家賃の貸付を実施した事業で、この事業の貸付金回収業務が令和4年4月から始まっています。

貸付期間	令和2年4月21日(火)～5月31日(日)
貸付件数	585件
貸付総額	179,568千円
返済開始	令和4年4月26日
返済期間	最長36カ月(口座振替は令和7年3月26日まで)
返済方法	口座振替、振込
返済額合計	令和2年度～令和6年度(令和7年1月分まで) 164,547,922円
貸付金残額	15,020,078円

令和 7 年 度

収 支 予 算 書

令和 7 年 4 月 1 日から
令和 8 年 3 月 3 1 日まで

一般財団法人 明石市産業振興財団

正味財産増減予算書

令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日まで

(令和 7 年度)

法人全体

(単位 : 円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[0]	[1,000]	[▲ 1,000]
基本財産受取利息	0	1,000	▲ 1,000
財団事業収益	[50,000]	[50,000]	[0]
財団企業支援事業収益	50,000	50,000	0
受託収益	[17,700,000]	[19,880,000]	[▲ 2,180,000]
明石市商店街活性化支援事業 業務委託料	17,700,000	17,380,000	320,000
オンラインビジネスマッチング事業委託料	0	2,500,000	▲ 2,500,000
受取地方公共団体補助金	[2,500,000]	[]	[2,500,000]
オンラインビジネスサイト運営補助金	2,500,000		2,500,000
受取寄付金計	[30,000,000]	[30,000,000]	[0]
受取寄付金振替額	30,000,000	30,000,000	0
経常収益計	50,250,000	49,931,000	319,000
(2) 経常費用			
事業費	[41,869,000]	[41,802,000]	[67,000]
給料手当	6,696,000	6,579,000	117,000
法定福利費	1,120,000	1,120,000	0
退職共済掛金	108,000	108,000	0
福利厚生費	65,000	65,000	0
旅費交通費	300,000	200,000	100,000
通信運搬費	1,080,000	980,000	100,000
消耗品費	390,000	480,000	▲ 90,000
印刷製本費	500,000	440,000	60,000
賃借料	1,630,000	1,275,000	355,000
諸謝金	2,400,000	4,000,000	▲ 1,600,000
租税公課	50,000	25,000	25,000
支払負担金	6,200,000	5,880,000	320,000
支払助成金	15,800,000	18,300,000	▲ 2,500,000
委託費	5,500,000	1,800,000	3,700,000
支払手数料	30,000	550,000	▲ 520,000

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
管理費	[6,281,000]	[7,263,000]	[▲ 982,000]
給料手当	744,000	731,000	13,000
法定福利費	140,000	140,000	0
退職共済掛金	12,000	12,000	0
福利厚生費	70,000	70,000	0
渉外費	95,000	70,000	25,000
旅費交通費	50,000	50,000	0
通信運搬費	50,000	50,000	0
消耗品費	110,000	870,000	▲ 760,000
光熱水料費	85,000	80,000	5,000
地代家賃	1,220,000	1,220,000	0
賃借料	830,000	825,000	5,000
租税公課	110,000	110,000	0
支払負担金	1,820,000	2,140,000	▲ 320,000
支払手数料	200,000	200,000	0
保険料	15,000	15,000	0
委託費	700,000	650,000	50,000
広告宣伝費	30,000	30,000	0
経常費用計	48,150,000	49,065,000	▲ 915,000
当期経常増減額	2,100,000	866,000	1,234,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,100,000	866,000	1,234,000
一般正味財産期首残高	15,130,537	10,456,442	4,674,095
一般正味財産期末残高	17,230,537	11,322,442	5,908,095
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	[0]	[0]	[0]
基本財産受取利息	0	0	0
一般正味財産への振替額	[▲ 30,000,000]	[▲ 30,000,000]	[0]
一般正味財産への振替額	▲ 30,000,000	▲ 30,000,000	0
当期指定正味財産増減額	▲ 30,000,000	▲ 30,000,000	0
指定正味財産期首残高	177,510,000	207,510,000	▲ 30,000,000
指定正味財産期末残高	147,510,000	177,510,000	▲ 30,000,000
III 正味財産期末残高	164,740,537	188,832,442	▲ 24,091,905